

淀川水系流域委員会庶務 御中

門馬 三郎

発言の機会が無く、ここに申します。1 般からの投稿欄が小ですからこれにておくります。同意見としてお取り扱いください。

1 委員会の「最終意見書」は待つまでもなく局は「ダムは作る」方針。

2 局は1 時中止の見解を発表した。ブレた。

3 吉野川の可動堤で住民投票で「反対」の意思表示をた。その時「建設省は、1 0 0 年の大計を立てている。安全の確保。

災害が発生して誰が責任をとるか。

今回近畿整備局もこの様に宣言されたら、如何ですか。

4 局の原案は委員会・住民の意見を意見を参考にされている。

5 大・京・滋の知事は慎重（建設費の負担）

＊三重県知事は賛成（委員会の意見書は全員の意見では無い）

＊局は委員会の遅々とした運営に責任を問うている。

委員会の最終意見を待っても、局側の意思とは相容れないことだから。

6 世論は「ダムは無駄。不要」決着済みのこと。

7 局は今の財政治事情で財務省との交渉は可能と思っているのか？

8 故事に「百年川清を待つ」がある。これに倣い「百年ダムを作る、創らぬ」